



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場会社名 高圧ガス工業株式会社  
 コード番号 4097 URL <http://www.koatsugas.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 竹内 弘幸  
 (氏名) 大北 隆行  
 配当支払開始予定日

TEL 06-6311-1363  
 平成24年12月10日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	37,764	6.6	2,246	△3.8	2,476	0.3	1,358	△0.4
24年3月期第2四半期	35,415	10.1	2,335	18.6	2,467	7.8	1,363	△1.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 966百万円 (△13.9%) 24年3月期第2四半期 1,123百万円 (19.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	24.65	—
24年3月期第2四半期	24.74	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	69,692	39,052	54.0	683.99
24年3月期	69,547	38,473	53.4	675.18

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 37,679百万円 24年3月期 37,196百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	1.3	5,200	0.5	5,600	1.0	3,100	13.3	55.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	55,577,526 株	24年3月期	55,577,526 株
25年3月期2Q	490,108 株	24年3月期	485,555 株
25年3月期2Q	55,089,695 株	24年3月期2Q	55,121,562 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復傾向がみられましたが、海外経済の減速による輸出の減少、長びく円高、個人消費の息切れなどの影響により、停滞感を強めながら推移いたしました。

このような状況のもと、グループ全体の連携や販売体制の強化をはかるとともに、効率化に努めながら積極的な営業活動を推進してまいりました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は377億64百万円(前年同期比6.6%増加)、営業利益は22億46百万円(前年同期比3.8%減少)、経常利益は24億76百万円(前年同期比0.3%増加)、四半期純利益は13億58百万円(前年同期比0.4%減少)となりました。

当第2四半期連結累計期間における、セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① ガス事業

ガス事業を取り巻く環境は、震災復興事業の動きがみられるものの、仕向け先製造業の生産活動の低迷があり、厳しい状況で推移いたしました。

このような事業環境のなか、主力製品の『溶解アセチレン』は、一部の復興需要や新規需要先の開拓があったものの、造船業界向けの需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。『その他工業ガス等』は、酸素、炭酸ガスが鉄鋼、建機、自動車向けに、また、窒素、アルゴンが電機、化学、非鉄金属、半導体向けなどの需要がそれぞれ減少し、LPガス等の石油系ガスは新規需要先の獲得が寄与したものの、売上高は前年同期を下回りました。『溶接溶断関連機器』は、設備投資の抑制の影響を受け、溶接棒等の消耗品関係の需要が減少しましたが、設備関連機器等の大型スポット需要が寄与し、売上高は前年同期を上回りました。『容器』は、特殊容器の需要が増加したものの、各種シリンダーガスの需要の低迷により中容器が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は289億13百万円(前年同期比7.4%増加)、営業利益は19億83百万円(前年同期比11.0%減少)となりました。

## ② 化成品事業

化成品事業を取り巻く環境は、住宅着工件数が回復基調にあるものの、長期化する円高などにより、依然として厳しい状況が続きました。

『接着剤』は、ペガールが接着用、塗料用に需要を伸ばし、粘着用も新規にテープ、ラベル用途にそれぞれ需要を伸ばしました。また、瞬間接着剤シアノンが、国内向けは、弱電関係の需要が減少しましたが、海外向けは、円高の影響を受けながらも高機能品の需要を伸ばし、売上高は前年同期を上回りました。

『塗料』は、室内温度の上昇を防ぐ遮熱塗料クールトップの需要が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は84億98百万円(前年同期比5.3%増加)、営業利益は6億89百万円(前年同期比16.1%増加)となりました。

## ③ その他事業

その他事業は、LSIカードの需要の減少と海外向け容器等の需要の減少により、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億52百万円(前年同期比17.1%減少)、営業利益は19百万円(前年同期比62.8%減少)となりました。

(売上高内訳)

(単位：百万円)

事業	区 分	第 79 期 第 2 四半期連結 累計期間	第 80 期 第 2 四半期連結 累計期間	増減額	増減率
ガス事業	溶解アセチレン (水酸化カルシウムを含む)	2,676	2,629	△46	△1.7%
	その他工業ガス等	13,595	13,439	△155	△1.1%
	溶接溶断関連機器	7,846	10,448	2,602	33.1%
	容器	1,882	1,547	△334	△17.7%
	その他	783	715	△67	△8.6%
	設備賃貸収入	136	133	△3	△2.3%
	合計	26,920	28,913	1,993	7.4%
化成品事業	接着剤	2,060	2,318	258	12.5%
	塗料	3,977	4,053	75	1.9%
	その他	2,025	2,121	96	4.7%
	設備賃貸収入	6	5	△1	△23.3%
	合計	8,069	8,498	428	5.3%
その他事業	L S I カード	264	200	△64	△24.4%
	その他	160	152	△8	△5.2%
	合計	425	352	△73	△17.1%
合 計		35,415	37,764	2,349	6.6%

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億44百万円増加して696億92百万円となりました。流動資産は、売上債権が増加したものの、現金及び預金が減少し前連結会計年度末に比べ2億68百万円減少し、426億56百万円となりました。固定資産は、株式市況の下落により投資有価証券の評価額が減少したものの、有形固定資産が増加したことにより前連結会計年度末に比べ4億12百万円増加し、270億35百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、支払手形及び買掛金が増加したものの、借入金の減少などにより前連結会計年度末に比べ4億34百万円減少して306億39百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、その他有価証券評価差額金が減少したものの利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ5億78百万円増加して390億52百万円となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、138億55百万円となり、前連結会計年度末と比べ14億1百万円減少しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、13億73百万円(前年同期比6.6%増加)となりました。

これは主に、法人税等の支払い額が11億39百万円及び売上債権の増加額が9億46百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益が24億69百万円、減価償却費が7億4百万円及び仕入債務の増加額が11億10百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、16億68百万円(前年同期比215.4%増加)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が15億88百万円及び投資有価証券の取得による支出が1億9百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、11億5百万円(前年同期比25.8%減少)となりました。

これは主に、短期借入金の返済による支出が6億92百万円及び配当金の支払いが3億84百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年5月15日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴ない、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更していません。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,292	13,891
受取手形及び売掛金	22,969	23,904
商品及び製品	2,380	2,372
仕掛品	361	457
原材料及び貯蔵品	1,170	1,182
繰延税金資産	741	777
その他	169	227
貸倒引当金	△161	△157
流動資産合計	42,924	42,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,602	4,990
機械装置及び運搬具(純額)	1,932	1,992
土地	12,112	12,628
建設仮勘定	282	211
その他(純額)	663	714
有形固定資産合計	19,593	20,538
無形固定資産		
のれん	137	137
その他	189	157
無形固定資産合計	326	294
投資その他の資産		
投資有価証券	5,222	4,552
繰延税金資産	472	615
その他	1,124	1,161
貸倒引当金	△117	△126
投資その他の資産合計	6,702	6,202
固定資産合計	26,622	27,035
資産合計	69,547	69,692

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,309	18,419
短期借入金	3,504	2,811
1年内返済予定の長期借入金	43	639
未払法人税等	1,140	936
賞与引当金	1,084	1,045
その他	2,546	2,222
流動負債合計	25,628	26,074
固定負債		
長期借入金	3,663	3,043
退職給付引当金	255	201
役員退職慰労引当金	207	29
繰延税金負債	403	370
負ののれん	2	1
その他	913	918
固定負債合計	5,445	4,565
負債合計	31,073	30,639
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,885	2,885
資本剰余金	2,745	2,745
利益剰余金	31,064	32,037
自己株式	△239	△241
株主資本合計	36,454	37,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	742	254
その他の包括利益累計額合計	742	254
少数株主持分	1,276	1,372
純資産合計	38,473	39,052
負債純資産合計	69,547	69,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	35,415	37,764
売上原価	25,390	27,791
売上総利益	10,025	9,973
販売費及び一般管理費	7,689	7,726
営業利益	2,335	2,246
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	78	70
受取手数料	34	43
負ののれん償却額	1	0
その他	228	226
営業外収益合計	346	343
営業外費用		
支払利息	41	40
環境対策費	122	—
その他	50	74
営業外費用合計	214	114
経常利益	2,467	2,476
特別損失		
投資有価証券評価損	15	6
ゴルフ会員権評価損	2	0
特別損失合計	18	7
税金等調整前四半期純利益	2,449	2,469
法人税、住民税及び事業税	856	935
法人税等調整額	119	68
法人税等合計	975	1,004
少数株主損益調整前四半期純利益	1,473	1,464
少数株主利益	109	106
四半期純利益	1,363	1,358

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,473	1,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△349	△497
その他の包括利益合計	△349	△497
四半期包括利益	1,123	966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,030	870
少数株主に係る四半期包括利益	93	96

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,449	2,469
減価償却費	745	704
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△57	△38
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△144	△54
前払年金費用の増減額(△は増加)	△23	△91
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△481	△178
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△144	△111
受取利息及び受取配当金	△82	△73
支払利息	41	40
投資有価証券評価損益(△は益)	15	6
ゴルフ会員権評価損	2	0
売上債権の増減額(△は増加)	888	△946
たな卸資産の増減額(△は増加)	△236	△99
仕入債務の増減額(△は減少)	△524	1,110
未払消費税等の増減額(△は減少)	28	△19
その他	239	△242
小計	2,697	2,479
利息及び配当金の受取額	82	73
利息の支払額	△41	△40
法人税等の支払額	△1,449	△1,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,288	1,373
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△42	△42
定期預金の払戻による収入	42	42
有形固定資産の取得による支出	△449	△1,588
投資有価証券の取得による支出	△107	△109
その他の支出	△26	△38
その他の収入	54	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△529	△1,668
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,060	△692
長期借入れによる収入	2,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,040	△23
配当金の支払額	△384	△384
その他の支出	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,491	△1,105
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△730	△1,401
現金及び現金同等物の期首残高	13,636	15,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,905	13,855

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,920	8,069	425	35,415	—	35,415
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	26,920	8,069	425	35,415	—	35,415
セグメント利益	2,228	593	53	2,876	△540	2,335

(注) 1 セグメント利益の調整額△540百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,913	8,498	352	37,764	—	37,764
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,913	8,498	352	37,764	—	37,764
セグメント利益	1,983	689	19	2,692	△446	2,246

(注) 1 セグメント利益の調整額△446百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。